

# 輝

あなたに届けたい言霊ー新しい年にはー

かがやき

2026年

1・2月号

白光真宏会大阪支部「機関誌」

大阪支部機関誌「輝」は2ヶ月ごとに発行し、支部に設置しておりますのでご自由にお持ち帰り下さい。  
支部運営協力金を納入もしくは支部を通して維持会費を納入頂いた方には、発送させて頂いております。支部のホームページからも自由にダウンロードできます。

新しい年を迎えるのに

そんな汚れた感情で心を包んでいてはいけない

新しい年には

いのちを新しく甦えらせていなくてはいけない

赤児がいのちそのまゝで生きていくように

新しい年のあなたはいのちそのまゝの裸の心で

生命の本源と一つになっていなければいけない

昨日まであなたがもっていた

虚栄 権力欲 不幸を恐れる心 憎悪 嫉妬

いのちを蔽うそれらの想いを

無明の産物と消しきって

いのち生々と

生命の本源から出発しなおさなければいけない

出発点は神の座仏の座

元旦のあなたのいのちを汚す何ものもない

あなたは進む

新しいいのちを輝やかせて

業(カルマ)を生まない光二元の平和の祈りの世界を

世界人類が平和でありますように!!

五井昌久詩集「平和讃」

無限なる直観

Infinite Intuition

自らの偏見、思い込みを消し去れば、自らの心がどんなに穏やかになることか！

白光誌 2022.9

事務棟横

01 JANUARY 2026  
令和8年

## Infinite Wisdom

## 2



2025年10月5日(日) 富士聖地散策  
支部バスにて「神聖の扉を開く行事」に参加して

わらしをはき潰すことなく、無事富士聖地を往復してくださいましたバス会社さん、有難うございます。遠く常陸、下総などのくから、親鸞聖人おわします京都へ、霊峰富士を仰ぎ見ることなく、道を急いだことでしょうか。ひるがえつてわが身に思いを致すとき、慚愧の念に堪えません。

「いやいや、そのままいいんだよ。」という声が、どこからか聞こえてくるようです。山川草木国土悉皆成仏、富士聖地にあるのは、生命です。活火山であった富士山が今日のように多くの生き物を育むようになるまで、恐ろしいほどの長い時間が流れています。なぜ、私は今、この富士聖地に立っているのか、あるいは立たせて戴いているのか、これもまた、膨大な時間が流れた果ての果ての結果であるかもしれません。それは、選ばれたという意味ではありません。やはり、自分が選んだ結果として今この場に立っているのです。

『白光』2025年9月10日号【神聖の視点が内に灯る時】と題して、西園寺由佳先生は、人間の胎生を、自らのご経験にもとづいてお話しくださいました。ここに自然法爾に至る道筋があると、富士聖地を散策させて戴きながら感じた次第でございます。

大阪市 西野猛

2025年10月1日、大阪関西万博会場最奥部の広大なEXPOアリーナで行われたフラッグセレモニー。五井グループスタッフの方々と共に、ボランティアとして、8月のイベントに続き大阪支部の方々、そしてHSKの方々、旗手には一般公募の方々なども参加されました。使用されたのは富士聖地で使われ続けた中国旗。超巨大スクリーンに映し出される各国の美しい映像と生ハミングを背景に、セレモニーは大成でした。(白光11月10日号34頁参照)

と、ここからは舞台裏のお話ですが、万博運営側の方からは急な変更要請が次々とありました。元々は、ステージで掲げられた各国の国旗が、広大な円形の会場を勇壮に取り囲む演出でしたが、開始直前ステージ上での掲揚のみへと、まさかの変更に。リハーサルもほとんど無い中、旗手を初めて務められる般の方々も今回は多くおられるのに。しかし、祈り人の皆様は動じませんでした。長年の祈りと体験で培われた前向きな信念により、どんな状況であつても心静かに粛々と対応する神聖そのものの姿を示され、初めての旗手の方々をも牽引されました。

後日、白光職員の方に伺ったのですが、祈る国の削減を開催日前日の夕方に通知され、各国のスクリーン映像を「晩で再編集したとのこと。そして、アリーナでの各イベントに参加した団体では、万博運営側からの様々な要求に対し、最もしっかりと対応できていたのが私達のグループだったそうです。歴史的なイベントの中、真摯で誠実な人々により無事執り行われたフラッグセレモニー。世界の平和はこうやって築かれてゆくのだらうな」との思いが層深くなりました。関係者の皆様にご参加の皆様に変更して心より感謝御礼申し上げます。

広島県福山市 井上正太郎



大阪・関西万博  
フラッグ  
セレモニー

「おのおの十餘ヶ國のさかひをこえて、身命をかへりみずしてたづねきたらしめたまふ御ころさし、ひとへに往生極樂のみちを」とひきかんがためなり。『歎異抄』より

ふだん通り  
高橋英雄  
令和4年1月7日ご投稿

一年三六五日 毎日ふだん通り  
世界平和の祈りを祈り  
五井先生の御名をよびつづけ  
神聖復活の印を組んでいる。  
特別なことは何もしていない。

五井先生と神界との約束事によって  
世界平和の祈りを祈る時  
救世の大光明が祈る私に輝き  
大光明の仿き場所として  
私を使い給う  
これ以上のことも  
これ以下のこともない。

肉体人間として当り前に生き  
九十年生かされて来た  
世界平和の祈りに統一し  
五井先生の唱名にますく統一して  
感謝感謝で生きてゆきたい

項春 新年のご挨拶  
神々の光平和の祈り言に伝わり流る地球世界を  
詩集いのり「世界平和を祈る歌」より

新しい年2026年はどのような展開が待っているのでしょうか。目の前のできごとの、もつと上の更に高い世界に意識を置いて過ごしたいと願っております。祈り人の私たちが、世界平和を叶えるために貢献できること。それはたゆみない祈りと印です。それが集まって渦となり、やがて大きな価値を生み出し、私たちが担っていくポイントだと思います。私たちの祈りと印が、地球と人類の神聖復活のために、神々さまと人類の共同の創造作業に隈なく使われますように。歩みを停めず、二緒に輝く未来を創って参りましょつ。Do it!

支部長 岡本敬子

いつも「輝」をご覧ください、また平素より大阪支部を物心ともに支えて下さり、誠にありがとうございます。厚く厚く御礼申し上げます。皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。

昨年の2025年は、日本国は世界平和の中心国となると昌美先生が仰られる通りに、現実を見渡しても、日本は平和の中心国としての存在感をますます高めているようです。

世界では紛争や対立が続く中で、日本は戦後一貫して平和を大切にしてきました。国際協力や人道支援を通じて信頼を築き、多国間の話し合いで対立を和らげると共に、世界の課題に公平に取り組むことで、平和の拠点としての役割をさらに強めています。

日本国が世界平和のイニシアチブを執り、国境線をなくすと言うミッションが完つされますように、2026年を迎えるにあたり心を新たに、皆様とともに祈り、印を組み、神聖の波動をひびかせてまいりたいと存じます。

世界人類の神聖復活大成就  
国境線の消滅大成就  
副支部長 森口正夫



# 10/12 石清水八幡宮 「世界平和を祈る集い」のご報告と感謝



「見よ、兄弟が共に座っている 何という恵み」

一曲目は、日本各地そして世界から今日集まっている私たちを讃えあう「見よ、兄弟が」。歌詞は「見よ、兄弟が共に座っている 何という恵み」

「一曲目は、日本各地そして世界から今日集まっている私たちを讃えあう「見よ、兄弟が」。歌詞は「見よ、兄弟が共に座っている 何という恵み」



マナ・小池様

「見よ、兄弟が共に座っている 何という恵み」

一曲目は、日本各地そして世界から今日集まっている私たちを讃えあう「見よ、兄弟が」。歌詞は「見よ、兄弟が共に座っている 何という恵み」

「一曲目は、日本各地そして世界から今日集まっている私たちを讃えあう「見よ、兄弟が」。歌詞は「見よ、兄弟が共に座っている 何という恵み」



ルカ&シモーナ

「見よ、兄弟が共に座っている 何という恵み」

一曲目は、日本各地そして世界から今日集まっている私たちを讃えあう「見よ、兄弟が」。歌詞は「見よ、兄弟が共に座っている 何という恵み」

「一曲目は、日本各地そして世界から今日集まっている私たちを讃えあう「見よ、兄弟が」。歌詞は「見よ、兄弟が共に座っている 何という恵み」



スタニスラブ様



アレックス神父様



青木様



西様

# 10/26 森谷明子講師 リモート講話会を視聴して



初めて森谷さんにお会いしたのは、20年程前、銀座の画廊でした。当時森谷さんは「国褒めの歌」の出版を目指しておられ、それを通して五井先生のみ教えを広める活動を精力的になさっていました。その姿勢に感動した私は、大した事は出来ないかも知れないけれど応援したい！と、初対面であったのにも拘らずそう思った事を憶えています。ご縁だったのだと思います。その後、六本木の画廊で「国褒めの歌 原画展」では、中澤英雄様のイラストとパレスチナの講話が、大変好評だったことも懐かしい思い出です。さて、森谷さんの大阪支部でのリモート講話会は、深く濃厚なお話でした。白光会員以外の方々に如何に宗教的な言葉を使わずに真理の道を示してゆけるか。又、日本文化を通して大生命の源の存在を知る。そして、自分を横に置いて宇宙と同期する。等、多くが語られました。そして、私が一番強く心に残った言葉は「おのずから」でした。日本文化の究極は「おのずから成る」これこそ深い深い真理の言葉であると心に響きました。最近よく言われる神聖の視座に立つて物事を見つめた時、自然と宇宙からの無限のエネルギーを受け取る事が出来る。そしてその時の最善の答えを導き出す



ジャボニスム ふたたび  
森谷 明子著 (牧羊舎)



続 ジャボニスム ふたたび  
森谷 明子著 (牧羊舎)



# 11/16 アラントン聖地&大阪支部 コラボ祈りの会に参加して

この会はZoomとYouTubeがあり、私はZoomでの参加をさせていただきました。大阪支部を中心に日本の方とアラントン聖地とつながる海外のたくさんの方が生き生きと50名ほど参加されて、皆様のお姿を見ながらお祈りさせていただきました。

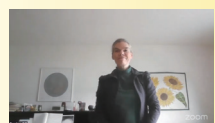
各国の祈りでは大陸ごとのリーダーが担当して行われ、地球感謝行では大阪支部で用意した海、山、大地など心洗われる美しい映像と荘厳な音楽を視聴しながら世界中の方と一つになって、この大切な地球に感謝を送らせていただいていると感動しながら、画面の整った印のリードの方に合わせて集中してお祈りすることができました。

そしてアラントン聖地の活動をキャロラインさんと警子さんが写真とともにご紹介くださり、これからの行事は子どもから若者を対象に、平和が自分の心から家族や友人に広がっていくような取り組みもするそうです。

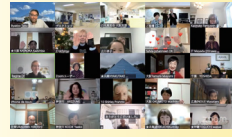
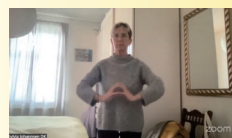
来年も行う国際平和デーでの地域交流やメンテナンスイークも、少ないスタッフで広いアラントン聖地の敷地内の整備と年間を通じての行事と宿泊施設の維持管理に奮闘しながらも、アラントン聖地の役割を真剣に考えておられます。

丁度私も2025年9月初めて法友さん達と一緒にアラントン聖地

Europe		ヨーロッパ	
May Peace Be in Europe		ヨーロッパが平和でありますように	
1. Albania	16. Hungary	20. Norway	35. Iceland
2. Austria	17. Ireland	21. Portugal	36. Italy
3. Belgium	18. Italy	22. Romania	37. Spain
4. Bulgaria	19. Netherlands	23. Slovakia	38. Sweden
5. Czech Republic	20. Poland	24. Slovenia	39. Switzerland
6. Denmark	21. Portugal	25. Spain	40. Turkey
7. Finland	22. Romania	26. Sweden	41. Ukraine
8. France	23. Slovakia	27. Switzerland	42. United Kingdom
9. Germany	24. Slovenia	28. Turkey	
10. Greece	25. Spain	29. Ukraine	
11. Hungary	26. Sweden	30. United Kingdom	
12. Ireland	27. Switzerland		
13. Italy	28. Sweden		
14. Netherlands	29. Ukraine		
15. Norway	30. United Kingdom		



- 意識する4つの聖地
- ▶(1)富士聖地・アラントン聖地
  - (2)日々の祈りで築き上げた集合意識としての聖地
  - (3)神人一人一人の肉体としての聖地
  - (4)本心の内なる聖地



Raku Peace and Harmony Practice  
21 Days of Joyful Creation

December 21st from 10am UK time - Winter Solstice  
21 Days of Raku activities  
January 11th from 10 am UK time - New Year Gathering

での滞在が実現して、朝からのヨガやZoomのお祈り、楽しい現地の食材を使ってお食事、七つの場、りんご狩りなど、生活や肉体を通じての心からの感謝や喜びが溢れて、富士聖地とはまた違った感動がありました。

最終日、皆で感想や意見を話し合い、この喜びの場の紹介を会員さんや一般の方にどのように伝えたらよいか？など、列車のギリギリの時間まで話しあったことでした。

最後にZoom待機しておられた田中長老導師のお話を楽しみにしておりましたが、奥様の急なお怪我で病院に行かれたとの連絡があり、急遽

私達も神聖復活の印を岡本支部長のリードで組ませていただき、その光が奥様や人類の必要なところに届き、田中長老導師の原稿の紹介の中に、「印は気合、気迫が大切で、これが最高で、これしかないと思って印を組む。」というお言葉が、今回のアクシデントで、心配や不安を遥かに超えた真剣な祈りの体験となりました。幸い奥様は検査結果も心配なく帰宅されたと聞いて安心しました。

高知県香南市 小松智子

## 11/2 五井先生感謝祭に参加して

配信が始まる前、ふと思ったことがあります。人間と真実の生き方の最初の言葉です。約75年前「人間は本来、神の分霊であって」で始まる「人間と真実の生き方」という文章が発表されました。「人間は神の分霊」と言う衝撃的とも思える文言です。それが平和な地球を築く基本となる真理だと私は思っております。五井先生がこの文を発表された時、何人の人がその真理を理解することが出来たのでしょうか？

しかし今、私達は人間の本当の姿、人類が神聖を顕現するための神聖復活の印が組めるまでに進化させて頂けました。五井先生にながった私達は、世界人類が平和でありますようにと祈ることと神聖復活の印によって地球に真の平和を築くという天命を授かったのです。

私は、今回の感謝祭に参加して、私達の天命は私が考えるよりも、はるかに、はるかに大きなことだと思ふようになりました。現在の世界人口約82億人を救うこと。地

球の次元を上昇させ先輩星の金星のようにするのです。この素晴らしい天命を完うするために日常生活の「コマ」として「世界人類が平和でありますように」と祈り、神聖復活の印を組み合わせるのです。今回の感謝祭のパンフレットで真妃先生が書いておられます。「一人一人がその歩みを止めなければ必ず世界は平和になっていくのです。」この素晴らしい天命を頂いている私達。そのことに感謝して、ますます働かせて頂くことと決意を新たにいたしました。

運営委員 小出良子

## 玉置神社 WPPCの報告

11月10日、奈良県十津川村にある玉置神社にて第二回WPPCを行いました。当日は天候にも恵まれ、総勢26名で正式参拝の後、神聖復活の印と世界平和の祈りの奉納を行い、庭に出て世界各国の平和の祈りを国旗カードを使って行いました。行事の最後には皆で手を繋ぎ、平和の瞑想を行いました。今回も舩谷宮司始めご神職の皆様には、沢山の便宜を図っていただ

き、感動と喜びのうちに行事を終えることができました。特に舩谷宮司は最初から最後まで行事に参加してくださり、ニコニコと微笑みを絶やさずに私達の祈りを見守ってくださいました。たった一人でここに来て祈ることさえ、至難の業とも思える険しい山の上にあるこの天空の神殿で、奇跡のように集まってくださった26名の尊き神人の皆様には感謝の思いしかありません。

26名の祈りは26名分ではなく、26名の累乗であるとするならば、36桁の数字になるそうです。36桁の祈りを天に捧げることができたのだと思うと、途方もなく有難く喜びが込み上げて来ました。嬉しかったことも消えてゆく姿、この五井先生のみ教えを胸に、この心温まる体験を生涯大切な宝物として、これからも祈っていきたいと思います。すべてのすべてに感謝。守護霊様守護神様、玉置神社の大神様有難うございました。

運営委員 村田訓代





久しぶりにノルディックウォークのクラスに参加。上部甲板で海風を気持ちよく浴び何周か歩く。その後シャワーで汗を流して朝食へ。なんと、平和な幸せな時間。

今日は、レゲエの神様のボブマリーの子のドニーシャ・ブレンダーガストさんの話を聞きに行く。ジャマイカ出身のボブマリーは1960年代から1970年代後半にかけて活躍。

残念ながら今回ドニーシャさんの話を聞くまでほとんど知らなかった。でも、ジャマイカに上陸し土産物店に入ると彼の写真があちこちに。Tシャツに彼の顔が入っていると価格もぐっと高くなっていました。いまだにボブマリーは人気があるようです。

ドニーシャさんは彼女たちが主催するグループの平和に対する取り組みを話してくれ、最後にびっくり仰天の映像が出てきました。大きなピースボールと素敵な笑顔のドニーシャさん。啓子と二人で、えーつと顔を見合わせました。

何とかして話してみたいと思いましたが、さてさて、どう声をかけようかなと思案にくれます。何しろ非積極的な我々。



ピースボールとドニーシャさん

このあとジャマイカの上陸に向けての観光案内、料理の紹介、現地の状況そして大事な下船の時間等の説明会に参加。

午後には、詩人で画家としてドニーシャさんの夫コミさん（ナイジェリア人）の講話会。アメリカにおける黒人問題そしていまだに現実を経験したびっくりの差別問題の話を聞く。もう一つ、海洋問題に取り組んでいる人たちの話。NGO、政府関係、アントレプレナー、そして学者と色々な国の若い方たちが、国を越えて真剣にマイクロプラスチックや様々な海洋問題に取り組んでいる姿を見る。

次の日にはコミさんの詩と絵画の紹介があり、そのあと詩集の即売会があったので思わず一冊買い求める。サインをしてもらい、出てくるとドニーシャさんが息子といたのでこれはチャンスと話しかける。ピースボールの写真を見てびっくりした話や、平和の祈りの話を一緒に写真を撮る。この時までには友達になっていたGenoさん（第2回に登場。もたまたま一緒になって話す。縁のある人はなぜかつながるのでしょうか？）

ピースボートでは、毎日のように色々な講演会や寄港地の説明会をして



キタイくん

趣味や体操などのクラスが開かれ、退屈している暇がありません。また本をゆつくり読みたいな思いつつも、色々な話も聞きたいし、なんて考えているとゆっくり本も読んでいられます。（これは、自分自身の問題ですが…）

今日はパナマのバルボアという港町に上陸です。パナマシティの摩天楼が海を隔てて遠望。町は遠いので近くのショッピングセンターに出かけます。昼食の時間なのでレストランに入るが閑散として大丈夫かなと思いつつ料理を注文。豚をスモークした料理にポテトとビーツのサラダが入り、それにココナッツで味付けしたライスが付く。南国のスパイスが香る。そして、もちろんパナマのビールを二人で。デザートに味の異なるフランを二個頼むがこれがまた量が多く、一人分でもよかったねと反省。食事が終わるころ、バラを持った人が来て啓子に真っ赤なバラを一本。うっかり受け取るとなんと5弗。すごい。

さて帰るつとすると、入ってきたドニーシャさんと息子のキタイ君とばったり。偶然とは言えびっくり。啓子は買ったばかりのバラを彼女にプレゼント。キタイ君はというと3歳くらいだが、流れている音楽をバックに光の中で踊りだす、まあ天性というか上手に踊る。



コミさん、Genoちゃん

パナマ運河も無事通り過ぎ、そろそろジャマイカに着くころ、夜にドニーシャさんの歌を聴く会が甲板で開かれました。

最後は、ボブマリーの大ヒットの「One Love」です。船いっぱいのバックスクリーンに、詩が映し出されます。若い人、老人、女、男、日本人も外国人もみな輪になって、「One Love, One People」と歌います。そして手拍子に合わせて、リズムをとって踊ります。「Let's get together and feel all right, Steady」の人、歌っている人、踊る人みんな一つになって「One Love」そして「One Heart」。

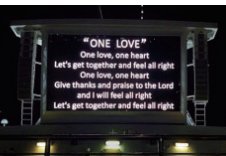
出合いがあれば必ず別れがあります。Ono Ros（ジャマイカの港）に着く前日に行われたコミさんとのインタビューを聞きにゆく。終わった後に、準備していたマンダラを二人に渡し、ハグをしてお別れ。ドニーシャさんとの縁、何か果たせたのかな？果たせたのだと言いつけて。

さて、新規一転。新しい出会いに向けて、出発進行。

（注）One Loveの歌詞はなかなかいいのですが、長いので各自、ネットで見ていただけたらと思います。（つづく）



パナマシティ



One Love

## 皆さまからのご支援、ご協力に 心より感謝申し上げます！

大阪支部は現在、**受付対応日のみ開場しています。**（受付日時は、本誌2・3ページでご確認下さい。）

会費納入につきましては、今まで通り、左記郵便振替口座へお振り込み頂いても結構ですし、ご来場頂いても構いません。お電話でご連絡頂いた方には、手数料ご不要の振込用紙を送らせて頂きます。ご協力に心より感謝申し上げます。

### 「運営協力金」にご協力お願い致します！

本部の維持会費とは別に、一月20500円〜「支部運営協力金」を集めさせて頂いています。

大阪支部は、皆様からの「運営協力金」で維持・運営されていて本当に助かっています。（家賃や水道光熱費、通信費など）

ご協力頂ける方は、支部受付窓口または、左記郵便振替口座をご利用下さい。

◎ゆうちよ銀行から【00980081296463 白光真宏会大阪支部】

◎他行から【ゆうちよ銀行 〇九九（ゼロキユウキユウ）店 当座 0296463 白光真宏会大阪支部】

通信欄には必ず、維持会員番号、運営協力金納入期間、口数、お分かりになる方は支部のPC番号も明記して下さい。皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

### 「白光真宏会維持会費」

支部で維持会費を納入下さっている皆さま、誠にありがとうございます。支部を通して維持会費を納入頂きますと、その10%が本部より支部に還元され、支部運営資金として活用されます。支部で納入して頂ける方は、支部受付窓口、または郵便振替口座をご利用下さい。

◎ゆうちよ銀行から【00980081296463 白光真宏会大阪支部】

◎他行から【ゆうちよ銀行 〇九九（ゼロキユウキユウ）店 当座 0296463 白光真宏会大阪支部】

通信欄には必ず、維持会員番号、納入期間（郵便振替に限り諸費用の関係上2ヶ月以上でお願いします）、お分かりになる方は支部PC番号も明記して下さい。皆さまのご協力をお待ちしています。

※白光真宏会維持会費は1ヶ月30000円です。

### 大阪支部連絡メール （メールマガジン）にご登録下さい。

①下記メールアドレスに、お名前・よみがな・お住まいの都道府県、メールマガジン登録希望と入力して、メールをお送り下さい。  
byakko.osaka.mm@gmail.com ②郵送またはFAXで、お名前・よみがな・メールアドレス・お住まいの都道府県をご記入の上、「メールマガジン登録希望」と書いて、大阪支部あてにお送り下さい。（送り先は「輝」の裏表紙をご参照下さい。）  
maypeaceprevailonearth@byakko-osaka.info からのメールが受信できるようにしておいて下さい。  
特に**携帯アドレス**や **yahoo アドレス**、**iCloud アドレス**で登録される方はセキュリティが強化されていて迷惑メール扱いとなり、**受信拒否**されることが多いので、各携帯会社にお問い合わせ頂くか、**gmail アドレス**でご登録されることをおすすめ致します。  
**メールマガジンが届いていない方は、支部にご連絡下さいませ。**

### 大阪支部 HP <http://byakko-osaka.info/>

支部機関誌「輝」の最新号と前号が、ホームページからダウンロードできます。支部のインターネット動画による「神聖復活祈りの会」や本部の「動画による祈りの会」の案内などが、お知らせ欄でチェックできます。

白光真宏会ホームページ <https://byakko.or.jp/>

●「Symphony of Peace Prayers」の動画チャンネル

「富士聖地SOPP 2025」の動画が見られます！

<https://www.youtube.com/live/tWBJz1MGNc0?si=Mio-7Vf-QfyLMbGb>

●富士協生農園のホームページ

[https://fujikyousei.com/?post\\_type=blog](https://fujikyousei.com/?post_type=blog)

ブログでは、日々の農園の様子が、美しい写真と共にご覧になれます。



# 白光真宏会大阪支部アクセスマップ



## 交通機関のご案内

- バス: 大阪駅前バスターミナル②番乗り場から 天保山行き(88)系統「土佐堀2丁目」下車正面(14分)  
淀屋橋から天保山行き(88)系統「土佐堀2丁目」下車正面(8分)
- 地下鉄: 「阿波座駅」(中央線・千日前線)下車 ①・⑨番出口から徒歩12分  
「肥後橋駅」(四つ橋線)下車 ②・⑧・⑨番出口から徒歩10分～12分
- 京阪電車: 「中之島駅」②番出口からあみだ池筋を南へ200m、土佐堀通りを東へ30m(徒歩 5分)
- 阪神電車: 「福島駅」西改札口からなにわ筋へ。南へ800m、土佐堀通りを西へ200m(徒歩20分)
- JR東西線: 「新福島駅」②号出口を上がって、なにわ筋へ。南へ800m、土佐堀通りを西へ200m(徒歩20分)
- JR環状線: 「福島駅」からなにわ筋へ。南へ1000m、土佐堀通りを西へ200m(徒歩20分～23分)
- タクシー: 大阪駅から10分 / 淀屋橋駅から5分 / 阪神電車「福島駅」から4分 /  
JR東西線「新福島駅」から4分 / JR環状線「福島駅」から5分

大阪支部には建物正面にある噴水右横の階段を使い3階303号室へお上がり下さい。★便利です。★エレベーターを使用される方は必ず左のエレベーターをご使用下さい。右のエレベーターは4階以上のマンション住民専用のため、3階(大阪支部のある階)には止まりません。もし間違っても上がっても階段では4階から3階(テナントフロア)に降りることが出来ませんのでご注意ください。



## 編集・発行 白光真宏会大阪支部

〒550-0002 大阪市西区江戸堀2-7-32  
ネオアージュ土佐堀303号室  
TEL 06-6444-8620  
FAX 06-6444-8620





## 2026年1月4日（日）「新年祈りの会」プログラム

■午前11時～ ■午後2時～ （同じプログラムで2回行ないます。45分予定）

(1) 開会

(2) 人間と真実の生き方(日本語・英語)

世界平和の祈り(日本語・英語) CD-No.2

(3) 白光誌1月10日号「日々の指針」朗読

(4) 日本の各地区に向けて「神聖復活の印」7回

北海道・東北地区/関東地区/中部地区/近畿地区/

中国地区/四国地区/九州・沖縄地区

(5) 大陸別に世界に向けて「神聖復活の印」7回

アジア大陸/アフリカ大陸/ヨーロッパ大陸/北アメリカ大陸/

中南米大陸/オセアニア地域/その他のすべての地域

(6) 印による地球世界感謝行

(7) 世界平和の祈り(日本語・英語) CD-No.8



2026年1月25日(日) 午後1時～

## 田中 徹 長老導師リモート講話会

長老導師と大阪支部をつなぎ、祈りや印を組みながらご講話いただく  
リモート講話会を開催致します。質問もお受けいたします。

セキュリティ面を勘案し、参加 URL は大阪支部メールマガジンでお知らせさせて  
頂きます。リモート参加ご希望の方は、支部メールマガジンにご登録下さい。

お手数をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

登録方法は本誌 P.11 をご参照下さい。

※1月は「インターネット動画による神聖復活祈りの会」は行いません。

---

2月22日(日)「インターネット動画による神聖復活祈りの会」プログラム

2月は教義「人間と真実の生き方」に沿って祈ります

1. 教義「人間と真実の生き方」(日本語・英語)
2. 「世界平和の祈り」統一 CD(No.2)
3. ナレーションにあわせながら神聖復活の印を1回 (2024 年 SOPP 版)
  - 1) 息を吸いながら、意識を集中し
  - 2) 息を吐きながら、心を静かに整える
  - 3) 天に神聖を求めてゆく
  - 4) わたくしたちは本来、光を放っている存在である
  - 5) 天から降りてきた神聖を受け取る
  - 6) その神聖は、本来、自分の内(なか)にある
  - 7) 神聖なる男性性と女性性が統一し
  - 8) 「神聖」の光を人類に放(はな)ってゆく



- 9)その光を人類に拡げてゆく
- 10)人類は「神聖」の響きに共鳴してゆく
- 11)そして、神聖であることを思い出す
- 12)人類は、神聖そのものである

#### 4. 教義に沿って「神聖復活の印」を組む

①「人間は本来、神の分霊である」 【神聖復活の印】

②「人間は本来、業生ではなく、つねに守護霊によって守られている

ものである」 【神聖復活の印】

③「人間は本来、業生ではなく、つねに守護神によって守られている

ものである」 【神聖復活の印】

④「この世のなかのすべての苦悩は、人間の過去世から現在にいたる

誤てる想念が、その運命と現われて消えてゆく時に起る姿である」

【神聖復活の印】

⑤「いかなる苦悩といえど現われれば必ず消えるものである」

【神聖復活の印】

⑥「消え去るのであるという強い信念を持つ」

【神聖復活の印】

⑦「今からよくなるのであるという善念を起す」

【神聖復活の印】



- ⑧「どんな困難のなかにあっても自分を赦す」 【神聖復活の印】
- ⑨「どんな困難のなかにあっても人を赦す」 【神聖復活の印】
- ⑩「どんな困難のなかにあっても自分を愛する」 【神聖復活の印】
- ⑪「どんな困難のなかにあっても人を愛する」 【神聖復活の印】
- ⑫「愛と真と赦しの言行をなしつつけてゆく」 【神聖復活の印】
- ⑬「守護霊、守護神への感謝の心をつねに想う」 【神聖復活の印】
- ⑭「世界平和の祈りを祈りつつけてゆく」 【神聖復活の印】
- ⑮「個人も人類も真の救いを体得出来るものである」 【神聖復活の印】

#### 5. 地球と地球大霊王様、日本、世界人類への祈り

- ①「地球への感謝」 《地球世界感謝行の印》【神聖復活の印】
- ②「地球大霊王様への感謝」 《地球世界感謝行の印》【神聖復活の印】
- ③「日本人の神聖復活大成就」 【神聖復活の印】
- ④「世界人類の神聖復活大成就」 【神聖復活の印】

※当日の状況によって、印の回数や進行方法が変わることがあります。